



活動場所

東京ガーデンテラス紀尾井町



活動目的

建物周辺に生まれた新たな緑地と皇居などの都心の貴重な緑地をつなぎ、エコロジカル・ネットワーク（生態回廊）の形成に貢献するまちづくりを目指す

活動内容

周辺の自然環境には、野鳥をはじめとする様々な野生生物が確認されており、それらの生き物が住みやすい環境整備を進めています。

森を構成する樹種は、在来の植物種を中心に高木や低木、林床の植物を植栽し、多層構造の緑地とすることで自然に近い生態系を目指しています。また、このビオトープは清水谷公園や弁慶濠の水辺と繋がり、トンボやチョウの生息地となり、都心の貴重な水辺の生態回廊を形成します。

主な活動

- ・ビオトープ整備活動(清掃活動/月)
yahoo!と西武造園と西武リアルティソリューションズ3社による美化活動
- ・ヘイケボタルの再生活動
年に2回、ヘイケボタルの幼虫を放流。
桐蔭学園（幼虫飼育）と麴町中学校
（カワニナ飼育）の共同活動。環境省とも連携。
- ・敷地内の枯葉を集めるコンポストを設置。蓄えられた肥料については、麴町中学校にて利用中。
- ・植栽剪定などの緑の維持活動と、定期的な環境モニタリングによる動植物の生態環境の維持・改善の取り組み

PRしたいポイント

- ・敷地全体の緑化率は約45%を確保することで、皇居や赤坂御用地など都心の貴重な緑地と連携したエコロジカル・ネットワーク(生態回廊)の形成に貢献する街づくりを目指しています。
- ・地域の方々と共同での取り組みを継続しています

活動効果、今後の展開 等

- 地域の方々が参加することにより、持続可能な取り組みに成長できている
- 他施設連携や、外濠を綺麗にする活動など、徐々に活動範囲を広げていく方針